

株式会社南光

平成 25 年度 補正予算事業

太陽光パネル設置用架台の施工性を高める 新製品開発及び製造・販売

顧客のニーズに応えるために、多種多様（国内・国外メーカー等）な太陽光パネルに対応でき、設置作業において施工性を高めることのできる機能を持った架台の新製品開発及び製造・販売を行う。



実績：鹿児島市七ツ島IHIメガソーラー

事業のきっかけと目的

Motivation

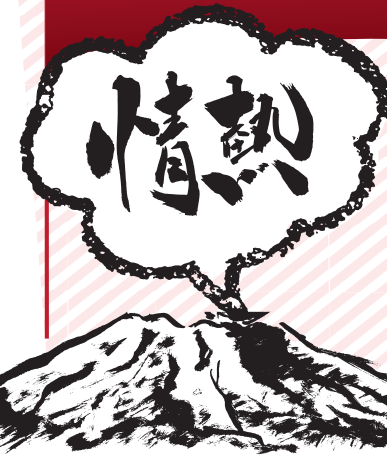
太陽光パネルの大きさや設置場所によってフレームが長くなる場合、分割で製作し、連結金具を使用して長さを調整している。その場合、連結金具・ボルト・ナットが大量に必要で、取付作業効率が下がってしまう。当社の自動車部品製造で培った順送金型のノウハウを活かし、絞り型でフレームの先端を加工し、差し込み型のジョイントタイプを開発する。

事業の取り組み内容と成果

Progress

新型プレスを導入することで寸法精度が向上し、曲げ加工時間が短縮された。また、1/10mm単位の対応が可能となったことにより、高精度の絞込み加工製品の製作が可能となった。多種多様な形状・フレームの組み合わせに対応できるようになり、多品種小ロットで太陽光パネル架台製作を受注できるようになった。現場での作業時間短縮、コストカットにも成功した。

株式会社南光の思い



建築金物・装置部品・自動車関連など様々な分野の金属加工を得意とし、お客様のニーズに合わせて多品種少量から量産まで承っています。「ものづくり」を通して、地域社会に貢献すると共に、全社員と我社に関わる人々の幸福を追求するために、「幸福創造業」を目指します。



プレス(ハイブリット ドライブ ベンダーH2204)



プレス作業風景



ジョイント部製品

事業化に向けての今後の取り組み

Future

ZAM鋼板を使用した、太陽光架台でのジョイント部分を差込みにすることにより、寸法精度とコストダウンに取り組んだが、太陽光事業が事業開始時と状況が変わり、物件自体が減少している。少数案件の中には、設置場所の形状・広さによって必要とされるため、発表会・展示会など積極的に参加し、市場の動向を確実に掴み、適切な対応をとる必要性がある。



企業の生き立ち

昭和46年自動車板金からスタートした会社である。「仕事は断らない」をモットーに絶えずお客様のニーズにお応えするため、多様な工作機械を導入してきた。ほとんどの加工を自社で完結でき、お客様にとって便利な会社を目指している。



棟外観写真

事業者 株式会社南光
代表者 上田平 孝也
設立年月日 昭和46年5月1日
所在地等 〒891-0132
鹿児島市七ツ島2丁目1番地
TEL 099-263-0888
FAX 099-261-0909
E-mail g-kodama@nanko.co.jp

事業の種類 ものづくり技術
資本金額 10,000万円
従業員 210名
業 種 金属製品製造業